

分析機器部門講習会シリーズ

プロメガ タンパク質・細胞 最新実験セミナー
プレートリーダーでここまでできる！

マルチモードに対応したプレートリーダーは共通機器室や各研究室での導入が進み、研究を進めるうえで必要性の高い装置の一つとなっています。今回のセミナーでは、プレートリーダーを最大限に活用し、タンパク質・細胞実験にお役立て頂けるアプリケーションを最新のルシフェラーゼテクノロジーとともにご紹介します。

■(第一部)プレートリーダーでできること(概論)

定量を目的として使用されるプレートリーダーは、測定レンジの広い生物発光法との相性が良く、細胞マーカー測定、標的タンパク質測定、相互作用解析など多くのアプリケーションで高いパフォーマンスを示します。プレートリーダーでどのような実験ができるのか、ルシフェラーゼを活用した多様なアプリケーションの概要をご案内します。

■(第二部)“ELISA 法を凌駕する“ルシフェラーゼによる標的タンパク質検出と相互作用解析

プロメガでは発光性のエピトープタグ HiBiT や高輝度ルシフェラーゼを利用したタンパク質相互作用検出ツール NanoBiT, NanoBRET など細胞ベースの実験に最適なシステムを開発してきました。さらには標的タンパク質に対する抗体をスプリットルシフェラーゼで標識することで、洗浄不要且つダイナミックレンジの広い標的タンパク質あるいは相互作用検出イムノアッセイ Lumit を実現しました。

■(第三部)細胞の生死と代謝を簡便測定

細胞の生存性や毒性を測定する方法は、手間と時間を要し感度も低い発色法から高感度な測発光法に移り変わっています。さらにアポトーシスなど様々な細胞死関連マーカーや細胞内外の代謝物(糖・脂質・アミノ酸・TCA 回路・NAD+など)を測定することにより、細胞のより詳細な観察が可能になりました。本セミナーでは試薬を加えるだけの各種細胞ベースアッセイをご紹介します。

【日 時】 2024 年 12 月 18 日(水)13:30~15:20
第一部:13:30~14:00 第二部:14:10~14:40 第三部:14:50~15:20

【対 象】 ・プレートリーダーをお使いの方、また関心のある方。
・細胞ベースアッセイやタンパク質検出に関心のある方。

【演 者】 プロメガ株式会社 学術部 池田彩菜

【会 場】 医系研究棟 3 号館 4 階 実習室

【定 員】 15 名

【申込期間】 2024 年 12 月 17 日(火)まで

【申込方法】 以下のリンクもしくは QR コードよりお申込みください。
[タンパク質・細胞 最新実験セミナー 参加申込書](#)



お問合せ先

医学教育研究支援センター分析機器部門

担当： 伊藤 / 丸井

内線： 2403 / 5779

Email：yitoh[at]med.nagoya-u.ac.jp / mmarui199469[at]med.nagoya-u.ac.jp
(送信の際は[at]を@に変えてください)

申込時にいただいた個人情報、 「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。
詳しくは、ホームページをご参照ください。 <https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/objectives/protection/index.html>